

令和6年度「北九州港セミナーin 東京」の開催について

北九州市並びに北九州港航路集貨対策委員会は、東京の経団連会館にて、「令和6年度 北九州港セミナーin 東京」を開催しました。本セミナーは、在京の荷主や船会社、物流事業者等を対象に、官民一体となって北九州港のPRと利用促進を図るため、昭和63年より開催しており、今回は34回目の開催となりました。

第1部のセミナーでは、片山憲一副市長から「アジアの物流拠点を目指して」と題して、北九州市のトピックスについて紹介した後、佐溝圭太郎港湾空港局長から北九州港と北九州空港の新たな取組みについてプレゼンテーションを行いました。

続いて北九州港、北九州空港をご利用いただいている株式会社安川電機、ヤマト運輸株式会社に登壇していただき、陸・海・空に係る物流構想等についてご講演をいただきました。

第2部のビジネス交流会では、多数の参加者が情報交換等を行い、盛況のうちに閉会することができました。

これからも、北九州港をより多くの方に知っていただき、更なる利用促進に繋げてまいります。

【主催】北九州市、北九州港航路集貨対策委員会

【共催】関門港運協会、小倉地区港運協会、洞海港運協会、八幡港友会、
北九州商工会議所、北九州空港物流拠点化推進協議会

【日時】令和6年10月24日(木)15時から17時30分

【会場】経団連会館(東京都千代田区大手町1丁目3-2)

【参加者】191団体・約500名



① 片山副市長プレゼン



② 佐溝局長プレゼン



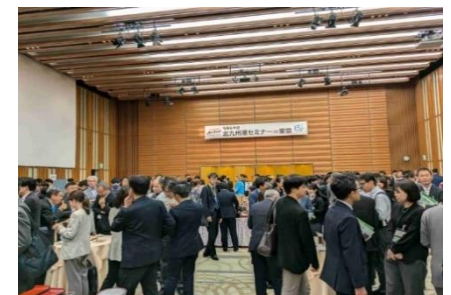
③ セミナーの様子



④ 安川電機プレゼン



⑤ ヤマト運輸プレゼン



⑥ ビジネス交流会